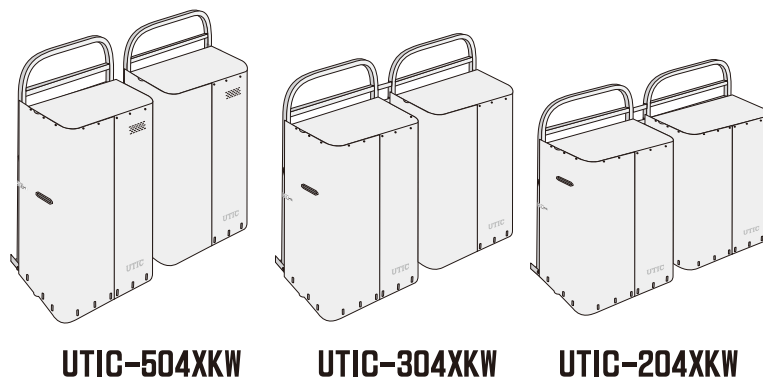
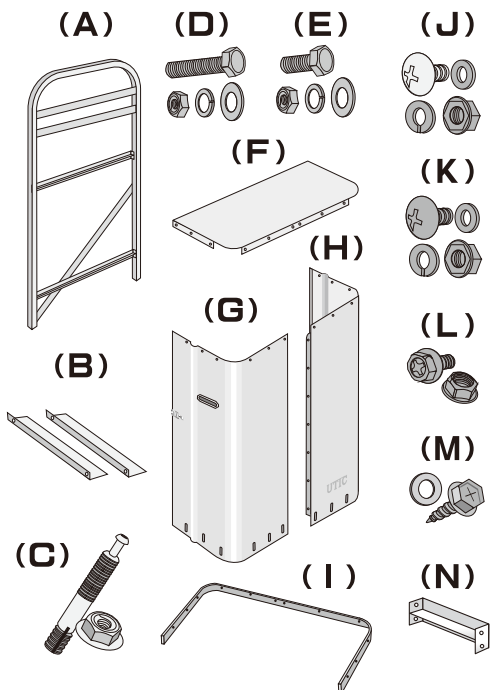


付属品

※組立前に必ずご確認ください。



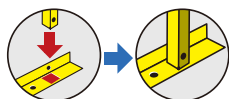
- (A)アーチ型支柱 × 2
(B)接地アングル × 4
(C)アンカー × 8
(D)ボルトナットセット (M8×45) × 4
(E)ボルトナットセット (M8×18) × 4
(F)ルーフ × 2
(G)カバー本体 (左) × 2
(H)カバー本体 (右) × 2
(I)アーチ形アルミ棧 × 2
(J)塗装付ビスセット (M4×10) × 24
(K)カバー連結ビスセット (M4×10) × 14
(L)塗装付六角ボルト (M6×15) × 24
(M)タッピンネジ (M4×10) × 16
(N)連結棒 × 4

組立に必要な 工具等

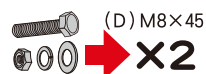
- ◆スパナ ◆ドライバー (+) ◆ハンマー ◆水準器
◆ドリル (3.6φ、コンクリートドリル8.5φ)

① ポンベホルダー NO.1 と NO.2 の組立

① (A)アーチ型支柱を上
に置くように (B)接
地アングルの四角の
孔に支柱を差し込む。

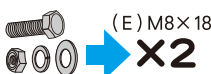


(A)アーチ型支柱と(B)
接地アングルを(D)ボ
ルトナットセット (M8×
45) で接続する。



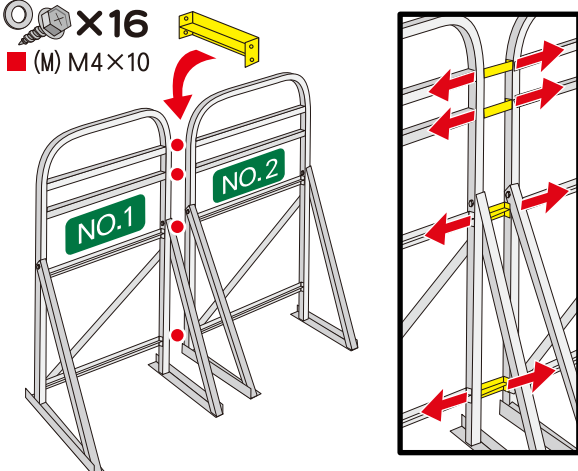
② (A)アーチ型支柱
に付いている補強
傾斜アングルを広げ
下部を(E)ボルトナッ
トセット (M8×18) で
2カ所を固定する。

以上の同じ作業で2
点のポンベホルダー
を組立てます。



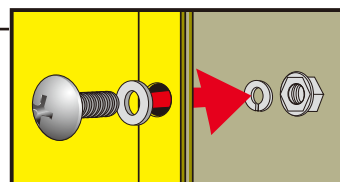
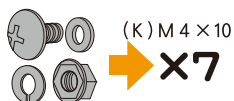
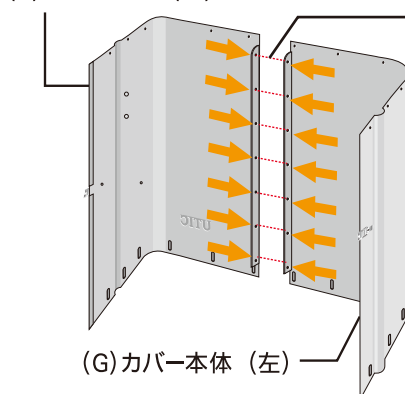
② ポンベホルダーの連結

NO.1とNO.2の組立完了後(N)連結棒を間に挟み
(M)タッピンネジ (M4×10) で連結します。



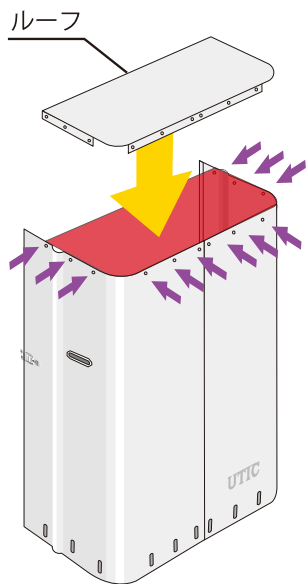
③ ツインカバー NO.1 と NO.2 の組立

(H) カバー本体 (右)

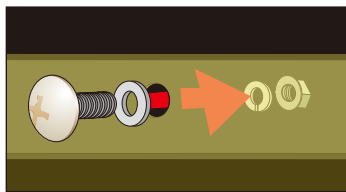


左右のパネル本体を(K)カバ
ー連結ビスセット (M4×10) で仮止
めをし、最後に本締めしてください。

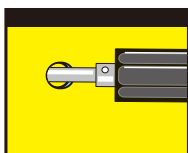
④ ルーフの取付け



カバー本体を接続後、ルーフを取付けます。(J) 塗装付ビスセット (M4×10) で仮止めし、最後にドライバーで本締めしてください。



作業しにくい場合はドライバーなどで、片側をネジ孔に挿入しバランスを取り、取付けてください。



(J) M4×10
×12

⑤ アーチ形アルミ棧の取付け

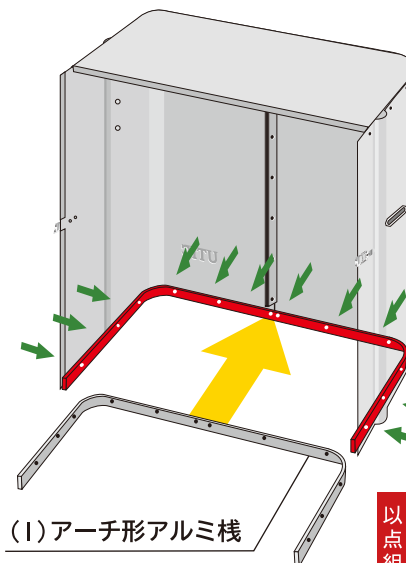
(I) アーチ形アルミ棧を (L) 塗装付六角ボルト (M6×15) で前側から差し込み裏側から六角ナットで仮止めします。

(L) M6×15
×12

孔が空いている方が上になります。



仮止め完了後、水準器を上に乗せてボルトを上下に動かし高さを調整し本体を水平にします。調整後、本締めしてください。



(I) アーチ形アルミ棧

以上の同じ作業で2点のツインカバーを組立てます。

② アンカーの取付け



組立完了後、水準器を上下全体の棧に乗せて水平を確認してください。

アンカーの位置を確認してドリル径 8.5mm の穴をあけて (C) アンカーボルトセットで固定する。

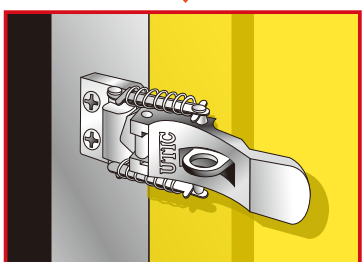
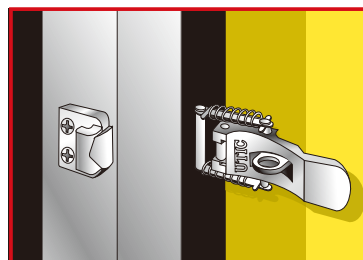
※ポンベホルダー設置箇所は、必ず事前に厚み 10cm 以上のコンクリートを施工しておいてください。

×8

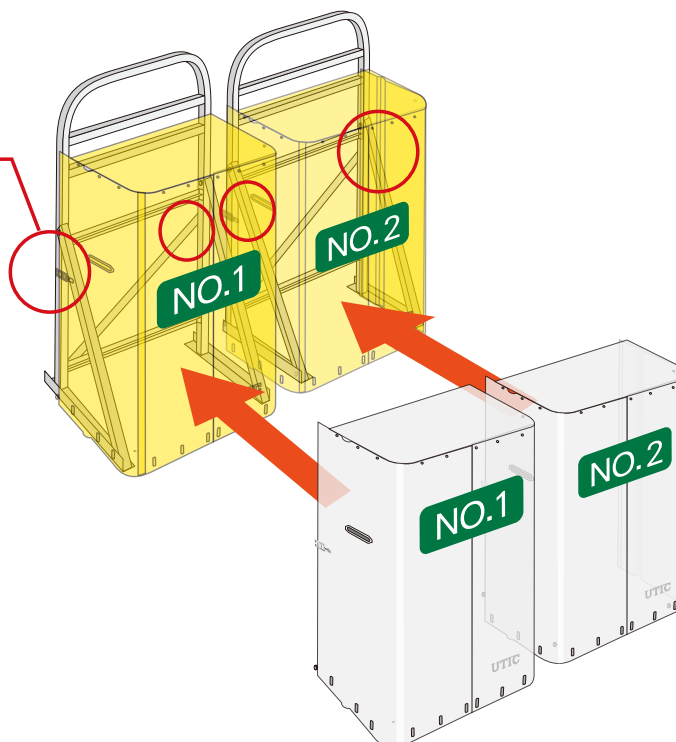


- ① 所定の径・深さで穴を開ける。
- ② ダストポンプ等で孔内の切粉を除去。
- ③ 本体にナット・ワッシャーをセット後下穴に挿入し打込み。
- ④ スパナ類を用いて、ナットの締付けを確認する。

⑥ ポンベホルダーとツインカバーの取付け



左右 2 カ所をパチン錠で止めて完成。(合計 4 カ所)



YouTube にて組立方法の動画をご覧いただけます。